

# 渋沢栄一と中国

## — 1914 年の中国訪問



渋沢史料館所蔵

『渋沢栄一と中国—1914年の中国訪問』（田形・編、于臣・抄訳と解説）  
の出版を記念してシンポジウムを開催します。

第一次世界大戦が勃発する直前の1914年(大正3)5月に、渋沢栄一は辛亥革命による混乱が続く中国を訪問しました。孫文、袁世凱、盛宣懷など中国政財界人に面談する一方で、漢詩や書を通じて、文化交流の一翼を担いました。20世紀初頭、国際社会の構造が大きく変容するなかで日中関係に少なからず影響を及ぼした栄一の訪中から、私たちは何を学ぶことができるでしょうか。当時の日中関係だけでなく、現在および将来に向けての両国関係のありかたについても議論します。

2016年7月23日(土)午後1時30分～3時30分  
渋沢史料館会議室 (東京都北区西ヶ原2-16-1 飛鳥山公園内)

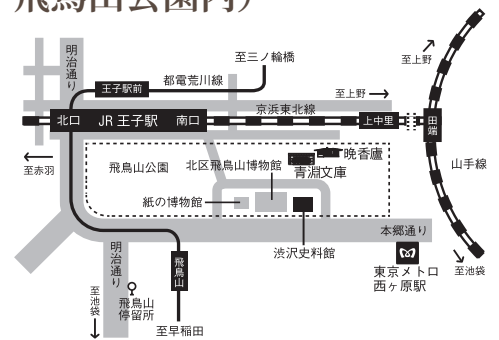
定員 40名  
要事前申込み

主催：公益財団法人渋沢栄一記念財団、渋沢研究会  
協力：不二出版株式会社  
基調講演：于臣(ユチェン 横浜国立大学准教授)  
討論者：木村昌人(渋沢栄一記念財団主幹<研究>)  
司会：井上潤(渋沢史料館館長)  
申込方法：渋沢栄一記念財団のウェブサイトからお申込みいただくか、  
E-mail、電話、ファックスにて、①お名前(ふりがな)  
②ご所属 ③ご連絡先電話番号をお知らせください。

申込み・問合せ：公益財団法人渋沢栄一記念財団 研究センター

HP <http://www.shibusawa.or.jp/> TEL 03-3910-2314

FAX 03-3910-2849 Eメール [researchcenter@shibusawa.or.jp](mailto:researchcenter@shibusawa.or.jp)



JR京浜東北線王子駅徒歩約5分 東京メトロ南北線西ヶ原駅徒歩約7分  
都電荒川線飛鳥山停留場徒歩約4分 都バス飛鳥山停留所徒歩約5分  
北区コミュニティバス 飛鳥山公園停留所徒歩約3分

本シンポジウムに引き続き、午後4時から同会場にて第214回渋沢研究会が開催されます(テーマ「改めて日本実業史博物館構想を考える」報告者・井上潤)。  
ぜひこちらもご参加ください。渋沢研究会連絡先：大妻女子大学博物館 是澤博昭研究室 Tel：03-5275-6398 E-mail：hkoresawa@otsuma.ac.jp